

- G 財政 国際チームは、MLC に所属しているという意識を高め続け、提案された活動内容を実行できるように、最低でも年収の1時間当たりの金額を寄付するという約束を達成すべきです。(投票 31、代表 21)
- I 以下によって、すべてを含み欠けるところのない養成を促進します。
- マリアニスト・カリスマとリーダーシップを含む養成段階による内容です。
 - コンテナ:マリアニスト家族に存在する資料を共有するための共通のプラットフォーム(投票 30、代表 12)
- B 貧しい人たちや社会から取り残された人たちと連帯するための奉仕で実行に移し、また社会正義を果たす具体的なプログラムを作ること。物質的な貧しさだけでなく、霊的な貧しさにも対応できる適切なプログラムを作ること。(投票 28、代表 12)
- D マリアニスト家族と教会の中で、MLC がリーダーシップを取る役割を広げ及び進めるための高度な訓練を通して、初期の養成用の MLC 養成ガイドを確立すること。(投票 27、代表 12)
- H 青年 マリアニスト家族を通してイエスと共に生きる経験をするために、地域及びまたは国際レベルで青年との会合を促進及び促すこと。国際的な青年を対象とする委員会を創設すること。(投票 27、代表 12)
- E 国際チームと任命する委員会は以下を行います。
- MLC 養成計画に見られる詳細な記述の中にある、基本的な原則を含む文書を作成します。
 - 財政計画のやり方と同じように、すでにあるもの、すでに使用したものや将来に向けて提案される取り組みを共有するために、手に入れやすい養成に関する手段や資料を蓄える機関(養成手段バンク)を創設すること。(投票 26、代表 10)
- C 行動計画を付随して、共通のマリアニスト家族の活動を識別する委員会を設置すること。貧しい人たち、青年、傷つきやすい人たちに向けて、またその人たちと共にこの計画はその活動を考慮すべきです。(投票 22、代表 10)
- F 青年 国際チームと委員会は以下のことを行います。
- 世界中のマリアニスト家族の中で、今青年に何をしているかということについての情報を集めます。
 - MLC の他の人たちとマリアニスト家族で興味ある取り組みを分かち合い、その人たちがそれぞれ責任をもつように結びつけます。
 - 若い人たちにキリストとマリアニスト・カリスマを引き合わせ、その取り組みで彼らに同伴し励ます、独創的で具体的な方法を検討します。
- J 青年に近づき、惹きつけます。青年にマリアニスト活動全体を開放する行動を奨励します。青年のための国際 MLC 委員会を創設するための可能性、将来にむけての提案、国際チームに MLC 青年部の代表を出す、地域での会議または国際会議や交流を促進します。(投票 18、代表 10)
- A 青年も含む養成プログラムを作ること。青年を惹きつける特別なプログラムを作ります。それは私たちの原点を豊かにし、共通のアイデンティティを明確します。(投票 15、代表 7)